



財務省神戸税関 姫路税関支署
東播磨出張所
所長 加藤 和美 さん

『私のまちのNATIONAL GATE』 安全・安心な社会をめざして

海の玄関口である東播磨港で、貿易の第一線として取り組まれている姫路税関支署東播磨出張所の加藤所長に、東播磨港の貿易概況や貿易のトレンドについてお聞きしました。

東播磨港の秩序ある貿易の発展に努めています

昨年の7月より所長に就任しております。加古川在住ということもあり、慣れ親しんだ街で勤務をすることになった時は、何とも感慨深いものがありました。

さて、昨年の東播磨港の輸入総額は3,656億円で9割が鉄鉱石と石炭。また、輸出総額は3,595億円で7

割が鉄鋼製品、原動機及び建設用・鉱山用機械で、輸出は全国146の港や空港の中で33位、輸入は36位と共に全国の港の中でも上位に位置しています。さらに、東播磨港は外国貿易船の入港も多く（全国25位）、不正薬物や拳銃などの密輸や不正輸出のリスクもあるため、それらを阻止することも重要な使命です。税関職員だけの取り締まりには限界があり、地元貿易会社や港湾関係業界との協力関係を築きながら取り組んでいます。

おいしい話や怪しい求人にご注意を！

コロナ禍以後、インバウンドや越境EC取引の増加で、人とモノの流れが爆発的に拡大しています。その中で、昨年の全国の税関で押収した不正薬物の量は約2.5トンと極めて深刻な状況です。また、金価格の高騰もあり、金の密輸入の摘発は、件数が前年の約2.3倍、押収量は約4倍と急激に増えており、税関でも検査機器の整備等、より一層の水際対策を強化しているところです。不正薬物の密輸は重罪です。『簡単に高収入が得られます』などの甘い言葉を使って、仕事を募集するSNS等の投稿だけでなく、海外旅行や出張時

に、言葉巧みに勧誘してくるケースもあります。このような所謂「闇バイト」に応募して検挙される人が後を絶ちません。安易な気持ちで不正薬物等を持ち帰らないよう、くれぐれもご注意ください。

税関手続きなど、お気軽にご相談ください

加古川市には貿易をされている会社が多くいらっしゃいます。EPA（経済連携協定）、FTA（自由貿易協定）のメリットを十分に生かし、貿易ビジネスを拡大していけるよう、私も税関がその利用支援を出来ればと思っています。非常に複雑な制度が多い中、理解に困ることがあれば遠慮なく税関までご相談ください。

最後に、税関では大阪・関西万博の開催に伴い、テロ防止に全力で取り組んでいます。特に、爆発物・銃器等テロ関連物資の密輸入阻止を重要課題の1つに位置付けて、船舶・航空機の取り締まり、輸入貨物検査や手荷物検査を強化しています。効果的な水際での取り締まりを実施するためにも「怪しいな」と思ったことがあれば、情報提供のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。